

## 2.6 生物資源経済学専攻

### 1. 専攻の概要

生物資源経済学専攻は生物資源をめぐる産業活動にかかわる社会経済的諸問題、およびこれらの産業発展と生態環境保全との調和に関する研究と教育を行っている。農学研究科の中で唯一の社会科学系に属する専攻で、経済学、社会学、歴史学などを基礎にする総合的・学際的研究に特徴がある。

専攻は農企業経営情報学講座（農業組織経営学分野、農業経営情報会計学分野）、国際農林経済学講座（地域環境経済学分野、食料・環境政策学分野、森林・林業政策学分野、国際農村発展論分野）、比較農史農学論講座（比較農史学分野、農学原論分野）の3講座、8分野から構成されている。

また、専攻の教官は食料・環境経済学科の学部学生の教育にも当たっている。

平成22年3月20日現在、学部学生149名（3回生以上82名）、大学院修士課程学生37名（うち留学生2名）、大学院博士課程学生44名（うち留学生8名）、日本学術振興会特別研究員3名、研修員4名、研究生5名（うち留学生4名）、特別聴講学生1名（うち留学生1名）が在籍している。

### 2. 学生数

大学院修士課程 1 回生	18 名
大学院修士課程 2 回生	22 名
大学院博士課程	48 名

### 3. 科目を提供する専攻と分野名

生物資源経済学専攻

分野名：

農業組織経営学分野

経営情報会計学分野

地域環境経済学分野

食料・環境政策学分野

森林・林業政策学分野

国際農村発展論分野

比較農史学分野

農学原論

寄附講座 食と農の安全・倫理論

#### 4. 平成21年度（2009年度）の経過

ガイダンス等：1回生には4月7日全学共通科目ガイダンスに引き続いて、全分野の教員が学科ガイダンスを行なった。2回生には4月3日午前中に、3回生には4月3日午後に担当8分野でガイダンスを行なった。

専攻配当科目：1回生配当科目、専門科目として農学概論Ⅰ、Ⅱ（学部共通）、食料・環境経済学概論Ⅱ、食料・環境基礎社会・経済論、2回生配当として、経済思想史、社会経済史、農林統計利用実習、農業発展論、国際農林業概論、農業会計学基礎実習、アグリビジネス論、調査研究法実習Ⅰ・Ⅱを提供した。